

東海大相模高校 神奈川186校の頂点に 33年ぶり甲子園へ！！

壮行特別番組「約束の地へ～生まれ変わった右腕～」

第92回全国高等学校野球選手権神奈川大会は7月30日(土)に決勝戦が行われ、東海大相模高校が甲子園への切符を手に入れました。多くのプロ選手を輩出し、名門として知られる東海大相模高校野球部ですが、夏の甲子園出場は実に33年ぶり。

tvk(株式会社テレビ神奈川)では、今春のセンバツ一回戦敗退を経て成長していくチームに密着。甲子園での健闘を願って、特別番組を放送します。

■ 甲子園に置いてきた「忘れ物」

33年ぶり8度目の甲子園出場を決めた東海大相模。その道のりはたやすいものではなかった。今春のセンバツ大会、プロ注目の本格派右腕・一二三慎太(ひふみ・しんた)投手が思い通りのピッチングが出来ず、1回戦敗退。エースでキャプテン、いつもチームの中心にいた一二三。投げれば投げるほどフォームが乱れ、制球が定まらない。チームの事は考えられず自分の事で頭はいっぱい。主将もやめた。悩む抜いた末、オーバースローからサイドスローに変更、制球が見違えるほど安定した。彼の果敢な挑戦に、一二三頼みだったチームの意識も変化。自分たちが一二三を支えていこうと、ひとつにまとまった。

そして迎えた神奈川大会。186校が参加する全国屈指の激戦地区を頂点に向かって駆け上がってゆく。チームの合言葉は“約束”。春の悔しさを胸に、甲子園に置いてきた忘れ物を取りに行く。

番組名 東海大相模 壮行特別番組「約束の地へ ～生まれ変わった右腕～」

放送日 8月5日(木) 21:00～21:30



8月2日(月)

優勝旗を手にtvk「ハマランチョ」に生出演。
意気込みを語る東海大相模ナインと
門馬敬治監督。